ONCC　第 11 期　　～江戸時代へタイムスリップ

テーマ：江戸時代の社会～文化の背景を知る

＜２０２３年６月２１日（曇り）１４時～旧岡田家住宅・酒蔵＞
受講生　24 名+CA2 名（廣瀬＆岸本の両氏）計 26 名にてスタート　（担当４班）

午前中、内海寧子講師より本日のテーマ「江戸時代の社会～文化の背景を知る」の講義を受けました。
太平の江戸時代に歌舞伎、落語など文化が花開いた背景にある徳川幕府の政治、町、村などの社会構造がどうなっていたかを大阪に焦点をあて講義頂きました。(個人的なことですが、時代劇でよく聞く大名、旗本、奉行、与力、同心、農村の管理及び年貢を徴収する代官などの役職と役割がはっきり分かりすっとしました。)

午後、伊丹市「旧岡田家住宅・酒蔵」へ移動、ボランティアガイドさんの案内で見学致しました。
「旧岡田家住宅・酒蔵」は全国的にも数少ない１７世紀の町屋であり、江戸に栄えた伊丹の酒造りを今に伝える貴重な建物と酒蔵です。
平成４年に国の重要文化財に指定されています。特に伊丹諸白（いたみもろはく）と呼ばれた清酒は樽廻船と呼ばれる専用の船で多くは江戸へ運ばれ大変な人気を博したそうです。
店舗に続く酒蔵、酒造りなどの展示物は往時の繁栄をうかがわせ、まさに江戸時代へタイムスリップでした。
お酒（日本酒）好きな方は一見の価値あります。

旧岡田家住宅

店舗　延宝２年(１６７４年）築町家）
酒蔵　正徳５年(1715年）追加建設
岡田家所有　明治３３年（１９００年)
国重要文化財指定　（1992年）

伊丹酒江戸へ　（丹醸）

酒蔵ゆかりの酒樽

洗い場と井戸

釜場・竈

煙突

搾り場

男柱